

# ひとり一人が大切にされる市政を!



ふくなが洋  
(中央区)

中村きみえ  
(花見川区)

もりた真弓  
(花見川区)

吉田まさよし  
(稲毛区)

野本信正  
(若葉区)

かばさわ洋平  
(緑区)

佐々木ゆうき  
(美浜区)

千葉県議会の第2回定例会(6月26日～7月13日)が行われ、党市議団は「ひとり一人が大切にされる」市政への転換を求め奮闘しました。



昼すぎには教室内の温度が30°C以上に

## 普通教室への エアコン設置すすめよ

党市議団は、「朝、教室を開けると室内の温度計が40°Cを指している」と、学校を訪問した時の事実を示し、「市長は学校の実態を掌握もせずに子どもたちに我慢を強いるのは、人権問題だ」と厳しく指摘し、エアコンの速やかな設置を求めました。

市長からは、「夏日の学校現場には行っていない」「専門的知見に基づく学校教育審議会からの答申を踏まえ」と緊張感のない答えでした。党市議団は、「健康を考えたら、学校現場の実態を自ら調査し、エアコン設置を緊急課題として位置づけるべきだ」と追及しました。

## カジノ誘致は、ただちに中止を

世論調査で69%がカジノに反対しています。人の不幸を踏み台にした経済活性化はありません。党市議団は、「ギャンブル依存症を増やし、青少年に悪影響を与え、暴力団が介在するカジノに、なぜ市長はNOと言えないのか」と迫りました。

市長は、「カジノ・IRは、観光・地域経済の振興に寄与し、幕張新都心の魅力を高め、多様な楽しみを提供するもの」と答え、誘致を中止しようとしません。

幕張新都心の健全な発展のためにも、カジノ誘致はただちに中止すべきです。

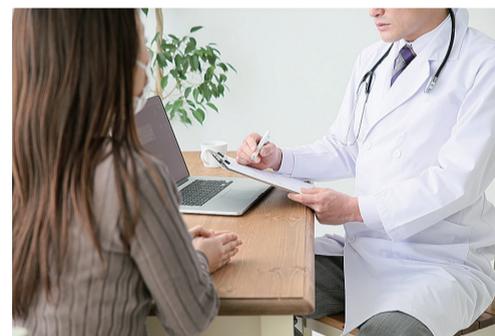


## 国保は社会保障

### 支払い可能な保険料に引き下げよ

6年連続の国保料値上げで悲鳴が上がっています。払いたくても払えない国保加入者への納付相談マニュアルによる、「原則一括払い」「事前通告無しに差し押さえ」など、強引な取立てを批判し、市民の生活実態に寄り添った相談を実施するよう求めました。

市長は「納付した人との平等を保つ必要がある」と答弁。国保は社会保障制度であり、市民の健康を守るとともに、支払い可能な保険料に引き下げよう要求しました。



## 日本共産党千葉市議団が提案し、前進した事業など

- 民間保育園や認定こども園などの保育士などへ、月3万円の給与引き上げ
- 児童養護施設などの退所者へ、市営住宅の入居要件整備を市は約束
- 市は「地域からの要望と協力のもとに、利用しやすく、効率の良い移動手段を、デマンド(予約型乗り合い)タクシーも含めて検討する」と約束
- 国や県の支援制度の対象とならない小規模自然災害による被災者を支援するため、市単独による恒久的な支援制度を創設(全壊100万円、大規模半壊50万円など)
- スポーツ振興基金の創設、障がい者を対象としたスポーツに関する意識調査、障がい者を対象としたスポーツ体験会を拡充



日本共産党千葉市議団  
ちば市議会だより

2017年  
8・9月号  
No.163

〒260-8722 千葉市中央区千葉港1-1  
TEL(245)5484 FAX(245)5585  
メールアドレス chibasigidan@nifty.com  
ホームページ 「日本共産党千葉市議団」で検索

ご意見・ご要望を  
お寄せ下さい

お読み下さい  
しんぶん 赤旗  
日刊3,497円/日曜版823円